

平成22年度燕市一般会計補正予算(第1号)
総額346億3,286.8千円

補正額合計12億9,786.8万円(前年継続事業約12億円含む)

限られた財源から

鈴木市政の政策的新規事業

業として8,072.6万円捻出

子どもたちが夢と誇りを持てる「日本一輝いて

いるまち・燕市」を目指す重点施策の概要!!

●産業の振興

- ・中国販路開拓プロジェクト事業
- ・町田燕地域活性化プラットホーム事業
- ・産業観光振興支援事業

3事業
1,072万3千円



Q 中国販路の具体的内容は?

A 8月に上海で伊勢丹の会場 20㎡を借り、市長が自ら行き、トップセールス意識で展示販売を行います(11月は成都)。

●医療・福祉の充実



- ・子ども医療費助成事業
- ・健康づくりランクアップ事業

2事業
749万3千円

●行財政改革の推進



- ・政策調査研究費
- ・総合計画策定事業
- ・分譲地造成事業

3事業
3,405万円

Q 総合計画、後期計画の策定方法は?

A 今後、各部局と協議しながら問題点を洗い出し、実効性のあるものにしたい。

●未来の燕市を担う子どもたちの育成

5事業
756万7千円

- ・小学校英語力向上事業
- ・学力向上シンポジウム開催事業
- ・児童館指導推進事業 ※緊急雇用創出事業
- ・他2事業

Q 学力向上シンポジウムの内容は?

A 大学の先生を招いた事業や、学校からの発表、パネルによるディスカッションを考えています

Q 児童館指導事業の期間、体制は?

A 緊急雇用創出事業により、2名の臨時職員を配置します。制度が終わってもお願いしたいと考えています。



●その他、生活環境整備

2事業
2,089万3千円

- ・吉栄法花堂線交差点改良事業
- ・道路維持員(道路パトロール事業)
※緊急雇用創出事業

